

小動物臨床部会 平成24年度 第2回講習会 および 動物看護師セミナーを開催

平成24年11月11日（日）新潟東映ホテルで小動物臨床部会主催平成24年度第2回講習会が開催され73名の参加がありました。

小嶋佳彦部会長の挨拶の後、川島剛副部会長の司会進行で始まり、水上浩一先生が座長となり講演に入りました。

講師は麻布大学獣医学部内科学第二研究室准教授の久末正晴先生から「犬猫のリンパ腫と白血病の診断と治療」と題して、ご講演をいただいた後には、活発な質疑応答がなされました。

また隣の会場では同時進行で、動物看護師セミナーが開催され89名の参加がありました。樽正治委員の司会で進行し、鈴木正芳副部会長から開会の挨拶後、麻布大学獣医学部動物応用科学科 介在動物学研究室教授、また日本動物看護職協会会長の太田光明先生から「ペットがもたらす効用とは？ —動物の特性を知る—」と、「動物看護師統一試験と今後について」、の2本のご講演をいただきました。

獣医師と動物看護師の出席者数は何れも過去最高で、仕事に取り組む真剣な姿勢がみえました。また、より良い部会活動と講習会を行うために、獣医師および動物看護師の出席者からアンケート調査（獣医師9項目・動物看護師6項目）の提出をお願いしました。回収されたアンケートの結果については平成25年2月3日開催予定の第3回講習会で報告予定です。今後も人と動物の絆を中心においた動物医療と部会活動を目指していきます。会員の先生方のご協力をお願いします。



久末正晴先生（獣医師講習会）



太田光明先生（動物看護師セミナー）